

八 公民館置物、ミミズク（フクロウ）彫刻

平成十二年

平成十二年、花見公民館建築時に玄関の処にある約五十年以上たつクスの木を切り倒す事となり、花見一区元区長、故青谷守成氏の彫刻により公民館に置物と飾つてある二体のミミズクとなる。

尚、記念に各役員へも小型（高さ30cm）のミミズク彫刻一体ずつ戴く。